

KING SKYFRONT シナジー 分析機器・共同利用のご案内



キングスカイフロント 立地機関の皆さまへ

国立医薬品食品衛生研究所より、所内分析機器・共同利用のお申し出をいただきました



本間正充所長

「ご近所同士なのだから、もっと研究者レベルでつながろう」

- 私たち国立衛研は、キングスカイフロントに集積する機関の皆さまとオープンイノベーションを目指し、積極的に共同研究を推進するという旗を掲げて、2017年に殿町へ移ってきました。この理念に基づき、本地域のライフサイエンス・環境分野の様々な機関と連携した取組を進めたいと考えています。
- 当所には、医薬品企業や保健衛生関連分野で必要な殆どの分析機器(NMR、LC/MS、X線結晶構造解析装置等)は、ほぼ整備されていると考えています。まず、これらの機器を利用する共同研究を進めていきましょう。
- 当所は国立の機関ですので、研究は、原則、一企業のためではなく、社会全体の利益に資することが求められています。例えば、標準的な分析法の開発や新しいガイドラインづくりを目指した研究はこの原則にあてはまりません。このような目的性がある場合には、共同研究として当所の機器を利用して頂くことが可能です。
- 医薬品、医療機器や再生医療、食品・生活衛生、環境分析などの分野での共同研究が可能です。
- 共同研究には様々なレベルがありますが、まず機器の利用を基盤とした共同研究を行って、その成果を発表することで、研究者同士がつながり、交流を進めていきませんか。そうすれば、萌芽的研究から、しっかりとした予算措置のある共同研究へ発展する可能性が生まれます。
- 国立衛研に直接声をかけにくいと思われる方がいらっしゃるかもしれません。今回、川崎市産業振興財団のクラスター事業部にもこの取組に加わってもらいましたので、そちらを窓口としてコンタクトを取ってみてください。

*分析機器・共同利用のご要望がございましたら、殿町キングスカイフロントクラスター事業部までご連絡ください。

所定の申込みシートをご提出いただき、国立衛研の窓口におつなぎします。

*個別の利用詳細は、申込者と機器管理者とのご相談となります。機器利用の可否につきましては、ご相談後に判断されます。

*皆さまの設備やノウハウで、キングスカイフロントのシナジー向上につながる共創案件があれば、ぜひクラスター事業部までお知らせください。



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

殿町キングスカイフロントクラスター事業部
TONOMACHI Lifescience Cluster Division

⇒ご相談連絡先:
info-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp